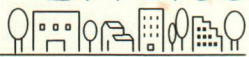


写真で見る



活き活き 町の活動



7月29日

肥田町で大久保市長を囲んで懇談会が開かれる



大久保彦根市長は、自らが向いて地区の住民との対話を通じて地域の課題を把握し行政運営に反映していきたいと、7月1日に稲枝支所で地元三町を招いて巡回市長室を持たれ、次いで7月29日に肥田町を訪ねられた。自治会の役員、まちづくり委員、ファーム肥田の役員で市長を囲んでの懇談会となったが、先ず農業面では、圃場整備事業に始まる肥田町の明日の農業への取り組みの経過説明と集団営農への助成と支援についての要望、自治会では、今年度冒頭に市に要望を提出した事項の中で、周辺の町よりはるかに遅れている下水道敷設の早期の推進、学生の通学安全のための県道の歩道の延長と拡充、県道から登町への市道の拡幅への対応推進を再度強く要請している。いずれの要望にも該当する現地へ市長に足を運んでもらい、実感で確かめてもらっている。また市の指定文化財となっている鹿島邸の現状視察にも足を伸ばしてもらっている。



市長から要望事項については、再度確認して期を待たないと意を示された。

町民意向調査を実施

肥田町では、自治会とまちづくり委員会が、近年、一段と少子高齢化が進む環境、(60歳以上が37%、20歳未満が18.7%)という町で、「誰もが健康で住みよく、助け合えるまちづくり」を中期的に考えるために、現時点で改めて町民皆さんの意向も理解してと、幅広い年齢層を対象に意向調査が行われ、これから如何に前向きに踏み出していくかの取り組みが始まります。

今回の調査の対象は、全町民357名、内316名の調査ご協力を頂きました。年齢別にご意向が伺われました。

その設問は広い範囲にわたっています。その主な事項は、

- 肥田町に住んでいて良かったか
- 自治会活動全般についてどのように感じておられるか
- 災害対策、防災対策についての受け止め方は
- 子供たちへの安全、防犯対策は
- 肥田町ボランティアサークルの活動について
- 町の祭事の運営について
- 大人と子供との交流について
- 町の環境美化活動を進めるにあたって
- 近年増えている空き家、空地の管理について
- 肥田固有の歴史、文化財の保存と継承について
- 福寿会の運営についてのご意見
- 自治会の運営についてのご意見
- 農業改良組合全般についてのご意見

その他を含めて29問ありました。

これから、町内各団体にその調査結果の報告がなされ、ご理解いただき、審議を重ねて、今後の対策の方向がまとめられると期待しています。



8月24日 福寿会による追弔会開催



8月24日に、今年は長楽寺において物故者法要が営まれました。終了後は、公民館でお楽しみ参加の「私の一句集」冠句開きで笑顔が満開でした。

8月3日 福寿会による奉仕活動

8月3日には堤防のアコ釣り客で増えた不法投棄物の回収、氏神さんの草刈りなどクリーン活動が行われました。



第67号

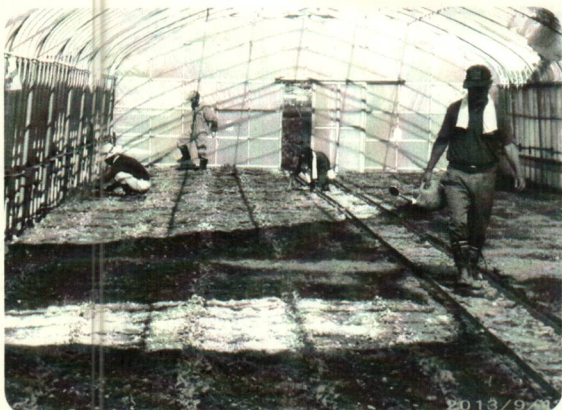
肥田町

まちおこし推進協議会

H25.10.5発行

9月17日

ファーム肥田 赤がぶ栽培



ハウスの事業として「赤がぶ」の栽培が今年も始まりました。

播種から間引き除草の作業がなされ、しっかりと管理の下で安定した収穫が期待されています。

9月22日

若返ろう会 ボランティアサークルひだまり



今回は、日本ばかりでなく、世界のコマ(独楽)を集められ独楽が開く文化に精通されている、元肥田町出身の元持巨さんをお招きしてお話を頂き、一つ一つを手にとって懐かしさと感動で盛り上がった催しとなりました。ありがとうございました。



小学6年生の夏休み作文特集

私の夏休み
私の家族



私の夏休み 伊関 傑すくろ (お父さんは正人さん お母さんは美弥子さん)

僕が夏休みで一番心に残った出来事は二つあります。一つ目はバスケットボールの県大会の予選です。二つ目は家族旅行です。

一つ目の予選は、県大会に向けてのことで、一生けん命毎日の練習をがんばってきました。そして、予選の日最後の試合で春の大会で負けた日野三二との対決でした。結果は57-56で負けて、とてもくやしかったです。でも、この前より2点差が縮まったので、冬の県大会の予選は勝って県大会に出られるようにしたいです。そのためには、たくさん練習しないといけないので、これからも精一杯頑張りたいです。

二つ目の家族旅行は、三重に行きました。一年ぶりなのでとても楽しかったです。一日目は、安土桃山文化村に行きました。歴史を勉強してい

るので、とてもためになりました。翌日は船に乗ってイルカ島に行きました。そこで初めてイルカにさわりました。イルカはゴムみたいな感触で、とてもおとなしかったです。それからイルカはひふがかわくと死んでしまうので、あまり長くはさわれませんでした。

この夏休みでいろいろな体験ができて、よかったです。



私の夏休み 藤野 陽菜ひな (お父さんは信敏さん お母さんは利恵さん)



私の夏休みで一番楽しかったことは、地蔵盆です。その中でも、楽しかった事が三つありました。一つ目は、きもだめしです。去年は、おどかせなかったのですが、今年はおどろいてもらえるようにがんばりました。特に、力を入れたのは、顔にメイクをしたことです。みんなでおどかすことは思ったよりたいへんでした。でも楽しかったです。二つ目は、夏祭りです。カラオケでみんな

歌ったことと、ビンゴ大会です。カラオケでは、「ちっほけな勇氣」を歌いました。間違えたりはしたけれど、四人で楽しく歌えたのがよかったです。ビンゴ大会は、一回だけ当たりました。みんなでビンゴができるように、テレビをじっと見てときどきしていた時が楽しかったです。三つ目は、地蔵盆二日目です。その中でスイカ割りとお宝さがしが楽しかったです。スイカ割りは、ぐるぐる回してから歩きだすので、見ていておもしろかったです。私は回転に弱い方なので、右も左も分からなくなって大変でした。お宝さがしでは、隠してある場所がとてもおもしろくて、見つけるのに時間がとてもかかったけど、たのしかったです。私は、小学校生活、最後の地蔵盆は、とても楽しく思い出をいっぱい作れてよかったと思いました。



私の家族 加藤 万柚子まゆこ (お父さんは嗣也さん お母さんは好子さん)

私には、お父さん、お母さん、妹、おばあちゃん、おばちゃんがいます。

いつもは6人では食べないのですが、行事や、美味しいものを買った時などは一緒に食事します。美味しいものは一人で食べるより皆で分けて一緒に食べるほうが何倍も美味しいです。

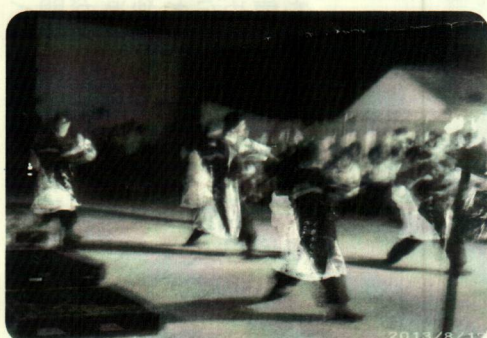
私の家族は、とっても私を大切に育ててくれました。時々怒られたりもしますが、それは私のためであり、大切におもってくれている証だと思います。お母さんはよく「直してほしいところを、ちゃんと伝えて、大人になった時に困らないようにしてあげたい」と言います。だから怒られても、それは私のためであり、大切にしてもらっている証だと思います。家でちゃんとこうした方が良いということを教えてもらったら、学校や外で、はずかしい思いをしなくてすみます。

私も家族を大切にしたいです。「大好きという気持ちを、勉強をがん

ばったり、お手伝いなどで示していきたい」と思います。今までずっと家族からしてもらってきた大切な思いと愛情は、私の中では大切な宝物です。そのたくさんの宝物を無くさないし、手放しません。これは私の手の中でにぎりしめられ、ずっとずっと手の中に刻み込まれていると思います。これからも、家族みんなに私が思っている大切さや愛情を示していきたいと思います。



8月17日 ふるさと夏祭 自治会主催



町の人々の年齢を越えて唯一楽しいふれあいの場、時間である夏祭りを8月17日に開催。毎年恒例のカラオケ大会も大人から、だんだん子どもたちにとって合唱の嬉しい場面に移って来て、明るさが増していました。今回は特に地元聖泉大学の「よさこいグループ」の応援を仰ぎ、その激しく熱い踊りに更に盛り上がりしました。

7月23日 子ども座禅の集い



7月23日に子供会での恒例の夏休み行事、子ども座禅の集いが開かれました。静なる時間が子どもたちにとって次の夢づくりにつながるでしょう。